

城陽富士工業 社員が語る今月のコラム

皆さんこんにちは。城陽富士工業で営業を担当している板敷です。当社では、毎年年初に全社員が今年のテーマを掲げるのですが、今年の私のテーマは「新規開拓」です。もちろん既存のお客様を大切にしつつ、当社としても新たなテーマに取り組んでいくのが今年の私のテーマです。特に、あらゆる材質・形状の長尺加工・プレート加工につきましては、ぜひお気軽にご相談ください。



営業課 板敷 和久

長尺ワーク・プレート加工の研削加工はお任せください！

当社では長尺ワークやプレート加工を得意としており、研削レスで高い平面度を実現する技術を有しています。

しかし、必要に応じてもちろん研削加工まで一貫して対応させていただきます。特に当社の強みは、協力会社も含めて長さ1mを超えるような長尺ワークへの研削加工に対応できる点が挙げられます。

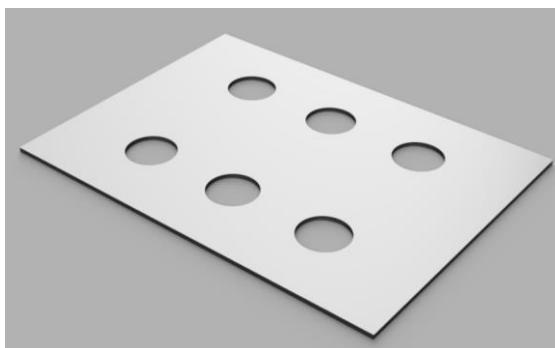


例えば、左記のワークをご覧ください。

このワークサイズかつ板厚で、平面度において10μmが求められています。このサイズ、この形状で平面度10μmを実現するためには、最終工程で研削加工がどうしても必要になってきます。

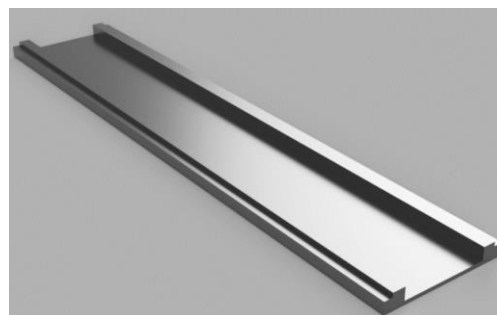
当社ではこうした比較的大きなサイズのプレート部品でも、フライス加工から研削加工まで、一貫して対応することが可能です。

長尺ワーク・プレート部品の高精度機械加工は、ぜひ当社までお声かけください。



ワークサイズ：t 10×w 600×L 800
材質：S 50C 最終仕上げ：研削加工
平面度 10 μm

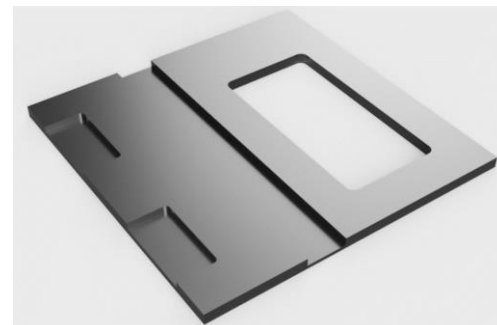
鋳物・アルミの長尺加工もお任せください！



ワークサイズ：t 50×w 300×L 1500
材質：FC 250 最終仕上げ：研削加工
平面度 20 μm

本ワークの場合、長さ1.5mのサイズで求められる平面度は20μm。このサイズでこの平面度ですと研削加工が求められます。さらに本ワークは段つきの研削加工、かつ壁面も研削加工で仕上げを行っています。

またワーク材質は鋳物です。鋳物の研削加工となるとスラッジの問題などから加工を敬遠する加工会社も多い様ですが、当社では鋳物の研削加工も、もちろん受託しております。お気軽にご相談ください。



ワークサイズ：t 30×w 800×L 800
材質：A 5052 最終仕上げ：研削加工
平面度 20 μm

左記ワークの場合、材質がアルミです。アルミの場合、砥石への目詰まりの問題もあり、アルミの平面研削ができる加工会社は、一般的にかなり限定されます。

当社は長年にわたり、あらゆる材質の長尺部品加工・プレート加工を手掛けてきており、アルミの平面研削においても対応が可能です。

特に左記事例の様に、比較的尺寸が大きく、高い幾何公差が求められる仕事が得意です。

あらゆる材質の長尺加工・プレート加工のことなら、当社までぜひお気軽にお声かけください。

季節のコラム：京都青谷梅林 梅まつり



当社が位置する城陽市では、この季節にまず話題になるのは「梅」です。当社から車で10分くらいのところにある青谷梅林では、毎年春になると「梅まつり」が催されます。「春は城陽から」の合言葉のもと、餅つき大会なども盛大に執り行われるお祭りです。ぜひ当社にお立ち寄りの際は、青谷梅林にも足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

精密加工技術ニュース

発行：城陽富士工業株式会社

URL：http://www.joyofuji.com

本社工場：〒610-0101 京都府城陽市平川中道表 71-2

TEL.0774-53-8921 FAX.0774-56-0263

「精密加工コストダウン.COM」 URL：http://seimitukakou-costdown.com/

Mail. info@joyofuji.com

「機械部品通販.COM」 URL：http://www.kikaibuhin-tuuhan.com/